

大牟田市に関する、さまざまな出来事を写真とともに紹介します。

※撮影の時だけ一時的にマスクを外していただいています。

まちかどレポート

「まちゼミ」今年も大好評！

大牟田市内の商店主が講師となり、専門的な知識を伝える「まちゼミ」が、2月1日からスタートしました。参加した受講者たちは、新型コロナウイルス対策をしっかりとしながらも、和やかな雰囲気の中で、講座を楽しんでいました。毎年大好評のこのゼミ、今年も申込み開始10分程度で定員に達する講座もあり、その盛況ぶりがうかがわれます。

上／「赤ちゃんからわかる出汁の味」：海産物 平川商店（2/9）

下／「お誕生日ケーキを作ってみよう」：お菓子工房 シトラス（2/17）



福岡有明のり、給食でおいしくいただきました

福岡有明海漁業協同組合連合会より「福岡有明のり」が、市内の全市立小中学校と特別支援学校に寄贈されました。

大正小学校では2月7日の給食に登場し、教室には海苔の香ばしい香りが漂いました。児童たちは、海苔をそのまま食べたり、ごはんに巻いて食べたりと思い思いの食べ方で楽しみ、「パリパリしていておいしかった」と好評でした。



災害時の停電対策を強化

西日本プラント工業株式会社と、災害時における発電機の貸し出しについての協定を締結しました。災害時に市庁舎や避難所で停電が発生した場合、市からの要請を受け、発電機が無償で貸し出されます。

スマート農業の推進へ

ロボット技術や情報通信技術を活用する「スマート農業」の推進に関する連携協定を、株式会社福岡九州クボタと締結しました。同社がスマート農業に特化した協定を締結するのは県内初です。今後、農作業における省力化と軽減化を図っていきます。